

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。  
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2023年 8月16日にパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

区分 I: 該当なし

区分 II: 該当なし

区分 III: 該当なし

その他: 5 件

NO.	号機等	不適合件名	グレード	発見日
1	1号機	中央制御室の「碍洗・防災盤1」映像モニターにおいて、No. 3カメラの映像へ切替えたところ、映像不良(不鮮明な映像となる)が認められたため、当該カメラを点検・修理。	GⅢ	8月9日
2	3号機	原子炉建屋1階南西大物搬入口前の消火栓(R-23)元弁において、シート部に漏えい(非放射性水)が認められたため、当該消火栓元弁を増し締めし漏えいは停止。 なお、電気品等への被水はなく拭き取り実施済みであり消火機能への影響はない。	GⅢ	8月12日
3	3号機	遠隔操作監視装置カメラにおいて、映像不良(「FPC F/D制御盤」を選択しても映像が映らない)が認められたため、当該カメラを点検・修理。	GⅢ	8月14日
4	サイトバンカ	サイトバンカ建屋電気品点検手入工事において、本来点検を要求している機器とは異なる機器を点検していることを報告書チェック時に認められたため、原因調査・対応検討。 また、当該機器は、休止設備のため点検を行わなくとも設備の維持管理に影響はない。	GⅢ	8月10日
5	その他	モニター建屋屋上点検(非管理区域)において、協力企業作業員1名が猿梯子を昇降中に左手甲(小指付け根付近)を蜂(アシナガバチと思われる)に刺されたため、当所診療所にて軟膏塗布、飲み薬を服用した。再発防止策を検討。	GⅢ	8月10日